

「家がいいね」 第113号

いせ在宅医療クリニック 広報月刊紙

2013. 10. 7

う・ら・が・あ・る

今年の流行語の候補

一番手が「お・も・て・

な・し」と言われると、

へソ曲がりの私には

「表無し」に聞えます。

オリンピックの招致は

いわば合戦。勝つには

控え気味のおもてなしでは不足だったのでしよう。

美女のフランス語や、首相の大見得、選手の情熱

を表にして、裏では現在の日本の象徴フクシマを

覆い隠しました。これでイケると世間を煽った末、

7年後にはどんな社会になっているのでしょうか。

「私を信用し、買いですよ！」という表の言葉で

はなく、「言わずに何を隠してる？」と裏の行動で

判断が必要ですね。疑う事に素直でありたいです。

健康保険制度導入で揉めるアメリカが国全体の

借金漬けを暴露しています。日本国もおかしい。

巨額の借金を減らす事と福祉の改革を表裏一体で

行うとの名目で、頼みもしない消費税増税を国会

だけが先行で決めてしまいました。追認の選挙は

「取り戻そう」という声の大きさであっけにとら

れるように決まりました。増税本番が近づきます

が、肝心の医療や福祉の抜本的改革は後戻りです。

力の弱い者から税を幅広く取りあげ力の強い者に

リベートを返す構造が見えます。日本は戦前戦後

を通して東京中心の官僚集権国家。裏取引の政策

が、決定に関与できない弱者へのおもてなしとは。



神様はいつもと変わらず、のはず

特別の猛暑にお白石

を奉獻し、9月の台風

も直撃は避けられて、

10月を迎えました。

遷宮も遷御が終わり、

神領民としてはホッと

して、落ち着いてお参

りもしたい所ですが、

マスコミが過剰に騒が

しい。どのTV、新聞、

週刊誌も特集や特番。

何度も繰り返して見せられると、胸が苦しくなる

感覚には、震災の時と同様の既視感があります。

世間は乱世に流行ったお陰参りの「ええじゃな

いか」へ流れやすい雲行です。右腕猫の「金招き」

左腕猫の「客招き」を乞い願う商売人もいますが、

住民は神様にならない、平常心で生活したいですね。



ハナ先に季節を感じる

「あれっ、この香りは」と

気付き周囲を探すと思いがけ

ないほど遠くに金木犀があり

ました。盛りの時期には逆に

匂いに慣れてしまいますね。



入棺の体験はどうですか？

11月14日に松阪市の公民館で「最高の人生

の終わり方」の題でエンディングノートの説明を

します。ご希望の方には、お棺の中で黙想をして

頂く体験もします。生前葬より貴重な個人的体験

になるでしょう。クリニックで借りて保管してい

る期間もありますので、お試し、いかがですか。

11月2日(土)は出張のため臨時休診します



嫌なものは嫌でござる。

まずは、耳を塞がずに

何を言ってるか聴くで

ござる。あれっと思っ

たら、目をこらして、

見つめるでござる。

こんな事を今さらと思

っても、やっぱり口を

出して言うでござるよ。

どうでござるか人間様。



自宅での人生を
最期まで支援します

〒516-0805
三重県伊勢市御園町高向 927
電話 0596-20-8104
ファクス 0596-20-8105
メール homecare@kr.tcp-ip.or.jp
ホームページ <http://isezaitaku.com>